



第26回日本語聴覚学会

スポンサーシップ募集要項

- 会 期：2025年6月27日(金)・28日(土)
- 会 場：やまぎん県民ホール、山形テルサ
- 学会長：荒井 晋一（一般社団法人山形県言語聴覚士会 会長）

第26回日本言語聴覚学会開催にあたって

謹啓

皆様におかれましては日頃より言語聴覚士の活動へのご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、この度第26回日本言語聴覚学会を2025年6月27日（金）、28日（土）の2日間にわたり、山形県山形市の「やまぎん県民ホール」及び「山形テルサ」を会場に開催する運びとなりました。新型コロナウイルス感染拡大に端を発した様々な制限が緩和されてから月日が経ち、以前の日常を取り戻した感がございます。現地に多くの参加者が集うことを期待しながら、時代の変化にも応じてwebを活用した大会となります。

学会テーマは「言語聴覚士には人と社会を変える力がある～なせばなる なさねばならぬ何事も 共に生きる時代へのSTep～」と致しました。1999年、言語聴覚士の誕生は医療・介護・福祉・教育など、様々な分野において日本を大きく変えてきました。メインテーマには、これまで人や社会を変えてきた先人先達への敬意、現役世代の私たちの決意、これからも人や社会を変え続けて欲しいという未来の言語聴覚士への期待をこめました。サブタイトルに引用した「為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の 為さぬなりけり」は、やり遂げる意志があれば必ずできる、と解釈されています。あらゆる個人や環境の違いを受け入れ、認め合うことで誰も取り残さない社会に近づきます。上杉鷹山の言葉を胸に、言語聴覚士に関係する全ての人々との調和を重視し、共生社会を育む契機となる大会、共生の時代へ一歩踏み出すことに貢献する大会を目指します。

学術集会は、日本言語聴覚士協会の年会費や参加費により運営されるものではございますが、それらには限度があり、共生社会の実現に向けては産医学官の連携も強く求められているところでございます。つきましては、本学術集会の趣旨をご理解いただき、ご援助を賜りますようお願い申し上げます。

本来であれば、参上しお願い申し上げるべきところではございますが、略儀ながら書面をもってお願い申し上げます。

末尾となりましたが、貴社の益々のご発展をご祈念致します。

謹白

2024年9月吉日

第26回日本言語聴覚学会
学会長 荒井 晋一
一般社団法人山形県言語聴覚士会 会長



開催概要

- 会議名称 第26回日本言語聴覚学会 ※全国大会
- 会長 荒井 晋一
一般社団法人山形県言語聴覚士会 会長
- 会期 2025年6月27日(金)・28日(土)
- 主催団体 一般社団法人山形県言語聴覚士会
一般社団法人日本言語聴覚士協会 会員数21,603名(2024年8月現在)
- 開催場所 やまぎん県民ホール、山形テルサ
- 参加者数 2,000名(予定)
- 参加者構成 総会：言語聴覚に関わる医療関係者及び企業関係者
- 趣旨と目的 本学会は、医療・保健・福祉・教育機関など幅広い領域における言語聴覚療法に関する活動および、研究成果を発表する学会であり、臨床研究及び治療開発を通して、わが国の言語聴覚療法の発展と国民の健康と福祉の向上に大きく貢献することを目的とします。また、摂食嚥下障害、失語症、認知症、発声発語障害、小児の発達・言語障害、聴覚障害など、さまざまな原因でことばによるコミュニケーションに問題を生じた方、食べる・飲み込むことに問題を生じた方に専門的サービスを提供し、生活の支援を行い対象者の方々の困難が少しでも改善し、生活の質が向上することを目指しております。
- 学会テーマ 言語聴覚士には人と社会を変える力がある
～なせばなる なさねばならぬ何事も 共に生きる時代へのSTep～
- プログラム 特別講演・教育講演・シンポジウム・協会企画・一般演題・ランチョンセミナー 等
- 直近の実績 25回(兵庫)田中 義之 会長 :約3,000名 ※ハイブリッド開催
24回(愛媛)林田 聡 会長 :約2,000名 ※ハイブリッド開催
23回(新潟)佐藤 厚 会長 :約2,100名 ※ハイブリッド開催
22回(愛知)中橋 聖一 会長 :約3,000名 ※ハイブリッド開催
21回(茨城)草野 義尊 会長 :誌上開催
20回(大分)木村 暢夫 会長 :約1,800名
19回(富山)中野 徹 会長 :約1,800名
18回(島根)竹内 茂伸 会長 :約1,800名
17回(京都)瀧澤 透 会長 :2,826名
16回(仙台)遠藤 佳子 会長 :2,018名
15回(大宮)半田理恵子 会長 :約2,500名

収支計画書

〈収入の部〉

科目	金額	内訳
参加料等	21,760,000	学会参加費(会員/事前) @ 10,000 ×1600名
		学会参加費(非会員・一般/事前) @ 13,000 ×100名
		学会参加費(学生/事前・当日) @ 3,000 ×50名
		学会参加費(会員/当日) @ 15,000 ×220名
		学会参加費(非会員・一般/当日) @ 17,000 ×30名
		懇親会参加費 @ 5,000 ×100名
協賛費等	6,393,000	ランチョンセミナー4社、ハンズオンセミナー1社
		企業展示 165,000円×20小間
		広告 1,355,000円
補助金	2,000,000	言語聴覚士協会
その他補助金	1,000,000	寄付金 等
計	31,153,000	

〈支出の部〉

科目	金額	内訳
事務局経費	1,500,000	事務局人件費等
制作物関連費	4,500,000	HP,ポスター、抄録集等作成費
登録等システム費	3,100,000	参加登録、演題登録等
会場費	3,200,000	やまぎん県民ホール、山形テルサ
会場設営費	10,803,000	機材、ポスター会場設営、看板等
招聘費	900,000	招聘者謝金、交通・宿泊費等
運営人件費	4,500,000	ディレクター、会場係、受付、誘導要員等
飲食会合費	1,900,000	懇親会、委員会ケーティング、スタッフ弁当等
その他備品費等	750,000	
計	31,153,000	

Ⅱ. 募集内容

ランチョンセミナー

【募集要項】

共催セミナーの共催費、種類、募集枠数は下記のとおりです。

※席数会場は今後の会場使用により大幅に変更になる可能性がありますのでご了承ください。

※今後、新型コロナウイルス（COVID-19）感染の状況によっては、開催方式およびプログラム等の変更が生じる場合がございますので予めご了承ください。

※日本語聴覚士協会 賛助会員（団体C）は共催費が50%オフになります。

複数お申込みの場合は金額が高い方が適用されます。（上限額は8万円となります）

日時	セミナー名	会場	席数 (予定)	共催費 (税込)
6月27日(金) 12:00~13:00 予定	ランチョンセミナー1	第1会場 (やまぎん県民ホール大ホール)	1,286席	¥385,000
6月27日(金) 12:00~13:00 予定	ランチョンセミナー2	第2会場 (テルサホール)	806席	¥385,000
6月28日(土) 12:00~13:00 予定	ランチョンセミナー3	第1会場 (やまぎん県民ホール大ホール)	1,286席	¥385,000
6月28日(土) 12:00~13:00 予定	ランチョンセミナー4	第2会場 (テルサホール)	806席	¥385,000

■共催金に含まれるもの（基本仕様）

- ・会場費（控室1室を含む）
- ・音響、照明設備使用料（学会で使用を予定している機材）
- ・発表用機材および備品使用料（スクリーン、液晶プロジェクター、レーザーポインター、計時機器等）

■共催金に含まれないもの

- ・お弁当(参加者用・講師用)
- ・看板費（会場前・控え室前・氏名掲示含む）
- ・運営人件費（アナウンス、計時進行係、照明係、弁当配り係りなど）
- ・ビデオ、通訳機器等オプション機材費
- ・控室における飲食費
- ・座長および演者にかかる謝金・旅費などの諸経費

■プログラム内容

テーマ、演題、演者についてはできるだけご提案の内容を尊重いたしますが、調整をお願いする場合がございます。

※会場数に限りがありますので、日程・時間・会場についてご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。

■申込方法

趣旨にご賛同賜りご協力いただけます場合は、
学会HP (<https://jaslht26.may-pro.net/>) 「協賛のお申込み」よりご登録ください。

■契約の成立

主催者は申込を受領後、審査のうえ、主催者の承認日をもって契約が成立するものとします。主催者は審査において共催の内容が本学会の趣旨に適さないと判断した場合、共催をお断わりすることがあります。この場合、申込者に生ずる損害について主催者は一切の責任を負わないものとします。

■キャンセル

共催セミナー申込社のご都合による申込の取り消しは原則としてできません。やむをえず申込を取り消される場合、お支払済の共催料は返金できませんのでご了承ください。
※プログラムが確定した後のキャンセルにつきましては、共催料お支払い前であっても、それまでに発生した事務手数料を申し受ける場合がございますので、ご注意ください。

■共催費のお支払い

セミナー枠決定後、請求書を発行させていただきますので、請求書到着後にお振込みください。

(請求書発行前のお振込みはご遠慮ください)。

尚、手数料は貴社にてご負担くださいますようお願いいたします。また、銀行発行の振込控えをもって、当方の領収書に代えさせていただきます。

■その他、注意事項

お申込み要領、共催費のご請求については、「Ⅲ 申込み要領 (p.12)」をご参照ください。共催セミナーについての詳細、上記の「共催費に含まれないもの」(基本仕様以外の機材・控室・参加者用お弁当/軽食等)の追加手配については、後日改めてご案内いたします。(2025年5月上旬頃「共催セミナー開催のご案内」を送付予定)

■今後のスケジュール(予定)

■『参加申込書』締切	<u>2024年11月29日(金)</u>
■日時・会場の決定及び通知	2025年1月 中旬
■座長及び演者・演題調整(共催セミナー) ※依頼は各社で行ってください。	2025年1月 下旬
■共催セミナー内容最終決定	2025年2月 上旬
■飲食・オプション器材申込み受付	2025年4月 下旬
■飲食・オプション器材申込み締切	2025年5月 下旬
■飲食・オプション器材申込み請求	会期後

2. 広告掲載

【募集要項】

1) プログラム・抄録集掲載広告

- 発行部数 : 2,000部
(当日現地参加者にプログラムを小冊子(広告付)にて配布します)
- 予定制作費 : 1,000,000円 (WEB抄録)
- 広告使用言語 : 指定無し
- 申込み締切 : 2025年4月15日(火)
- 原稿締切 : 2025年4月22日(火)
※完全版下の原稿(データまたは紙焼き)をメールもしくは
郵送にてご提出ください。

■広告掲載料

- ※日本語聴覚士協会 賛助会員(団体C)は共催費が50%オフになります。
複数お申込みの場合は金額が高い方が適用されます。(上限額は8万円となります)

スペース	募集口数	料金(税込)
表4(モノクロ)	1社	¥176,000
表3・2(モノクロ)	各1社	¥110,000
後付1頁(モノクロ)	8社	¥55,000
後付1/2頁(モノクロ)	15社	¥44,000

2) ホームページ バナー広告

- サイズ : 幅 240ピクセル × 高さ 80ピクセル
- 申込み締切 : 会期前まで随時
- 広告仕様 : バナーデータは貴社にてご用意願います。
Eメールまたはメディアにて運営事務局までお送りください。
- バナー掲載料 : ¥88,000(税込) 2社想定

3) 広告原稿送付先

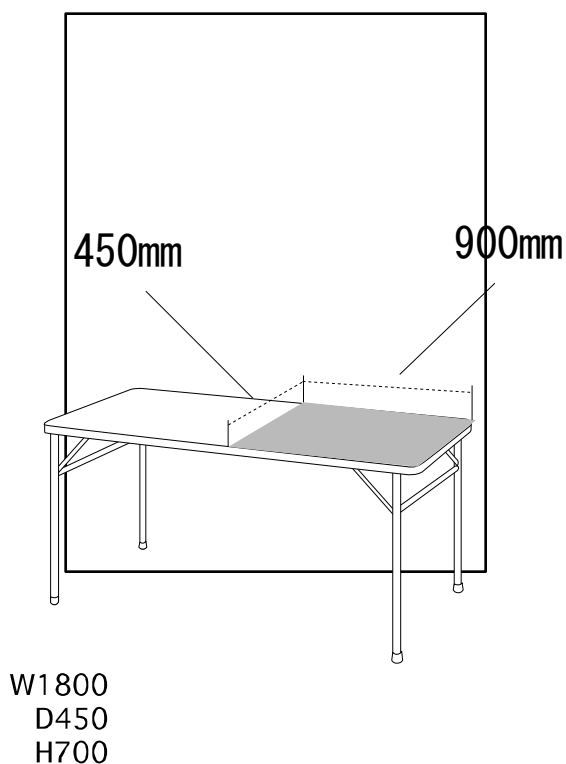
第26回日本語聴覚学会 運営事務局
株式会社メイプロジェクト内
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-24-4 にほんばしコスモ15ビル
Tel: 03-6667-0922
E-mail: jaslht_taikai@may-pro.net

※今後、新型コロナウイルス(COVID-19)感染の状況によっては、開催方式や仕様の変更が生じる場合がございますので予めご了承ください。

PR展示(学校関係者・障害者支援団体等申込者限定)

【募集要項】

- 募集小間数 : 5小間(予定)
- 会場 : やまぎん県民ホール2Fホワイエ/山形テルサ3Fホワイエ(予定)
※今後、新型コロナウイルス(COVID-19)感染の状況によっては、開催方式およびプログラム等の変更が生じる場合がございますので予めご了承ください。
- 出展料 : 1小間
①障害者支援団体 ¥ 5,500(税込)
②学校関係者 ¥ 11,000(税込)
- 申込み締切 : 2025年3月28日(金)
※小間数に限りがございますので、満小間になり次第締切と致します。



■申込みの保留および取り消し：

- ※出展内容が趣旨にそぐわない場合、主催者はその受付を保留・拒否する場合があります。
- ※学会長が不可抗力と認めた以外、お申込み後の出展者の都合による申込みの取消し、あるいは小間数の変更は認められません。
- 出展されなくなった場合でも、出展料の返金は致しません。

■オプション関係：

- ◆追加電源仮設2次配線までの工事費は出展者の負担になります。
- ◆展示会場についての詳細、仮設電源工事費、照明及びコンセント等オプション備品は『出展者へのご案内』で改めてお知らせ致します。

■電力について：

- 追加電力（100V）ご使用の場合、電源仮設2次配線工事費は出展者の負担になります。
- ※コンセント設置ご希望の場合は、別途お申込みが必要です。（有料）
- ※200V（三相・单相）をご使用の場合は、別途仮設となりますのでご了承ください。

4.寄付

- 寄付の目的 第26回日本語聴覚学会運営のため
- 募集期間 2025年 6月26日（木）まで
- 募集募金額 約1,000,000円
- 寄付金申込方法 趣旨にご賛同賜りご協力いただけます場合は、
学会HP（<https://jaslht25.may-pro.net/>）「協賛のお申込み」より
ご登録ください。
- 寄付金振込先 銀行名 山形銀行 山形南営業部（店番：140）
口座番号 普通 24546
口座名義 第26回日本語聴覚学会 代表 荒井晋一
フリガナ ダイニシュウロッカイニホンゲンゴ
- 税法上の取扱い 寄付金に対する免税措置はございません
- お申込み先 第26回日本語聴覚学会 運営事務局
株式会社メイプロジェクト内
〒103-0013
東京都中央区日本橋人形町2-24-4 にほんばしコスモ15ビル
Tel: 03-6667-0922
E-mail: jaslht_taikai@may-pro.net

Ⅲ. 申込み要領

【申込み方法】

趣旨にご賛同賜りご協力いただけます場合は、
学会HP（<https://jaslht26.may-pro.net/>）「協賛のお申込み」よりご登録ください。

【申込み先】

第26回日本言語聴覚学会 運営事務局
株式会社メイプロジェクト内
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-24-4 にほんばしコスモ15ビル
Tel: 03-6667-0922
E-mail: jaslht_taikai@may-pro.net

【ご請求について】

申込締切後、請求書を発行いたします。（原本でなく、データ送付となります）
請求書に記載されている指定口座にお振込みください。
尚、手数料は貴社にてご負担くださいますようお願い致します。

【募集一覧】

		締切	備考
1	共催セミナー	2024年11月29日（金）	参加者用お弁当などのオプションの請求は、会期後にご請求致します。
2	広告掲載	2025年3月14日（金）	
3	展示	2025年3月28日（金）	会期中に使用されました備品・電源仮設料金・電気使用料等の請求は、会期終了後にご請求致します。

「透明性ガイドライン」

本学会では、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」および日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」の趣旨に賛同し、ガイドラインに基づく情報公開の実施について承諾いたします。

【自然災害等発生による学会開催中止について】

自然災害等の発生により主催者が学会開催を困難と判断した場合には、その中止時期における状況を勘案しご相談させていただきます。また、中止によって生じた損害は補償しません。


IV. 交通のご案内

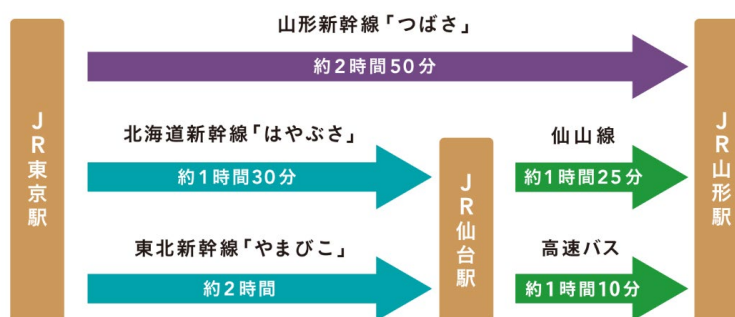
やまぎん県民ホール 〒990-0828 山形県山形市双葉町1丁目2-38


山形テルサ 〒990-0828 山形県山形市双葉町1丁目2-3

どちらもJR山形駅西口から徒歩1分～3分



 電車でご来場の方へ



 飛行機でご来場の方へ

